

# 折立地区災害復旧事業現地説明会に関する概要

件名	折立地区災害復旧事業現地説明会(折立川・国道398号・折立橋)
日時	平成 24 年 9 月 27 日 (木) 18:00 ~ 18:30
場所	戸倉中学校仮設集会所
出席者	南三陸町戸倉・折立地区住民 (約30名)出席

## 概要

### 1. 説明会の目的

折立地区において気仙沼土木事務所が管理する折立川、国道398号の公共土木施設がありますが、昨年の大震災により甚大な被害を受けました。よって災害復旧事業申請を行い、現在復旧施設の設計を進めています。その設計について概要がまとまったため、地域住民の方々に災害復旧内容を説明し、各事業への御理解と御協力を求めました。

### 2. 住民からの質問・意見

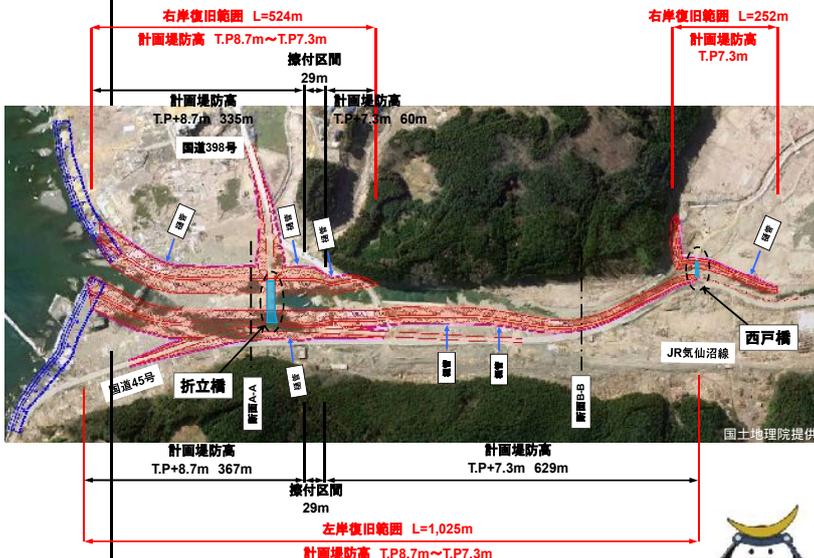
- ①いつ頃から工事着工予定か？
- ②国道45号線の詳細についても同時に説明してほしい。
- ③折立橋は旧橋の位置よりどの位、移動するのか？
- ④No.14～No19の山側はどのようになるのか？
- ⑤しけの時に船を川側へ避難できるように船付き場を整備してほしい。
- ⑥堤防に階段を設置してほしい。
- ⑦町の住宅高台移転用地買い取りに申し込んでよいのか？
- ⑧早々に買収範囲を明示してほしい。
- ⑨ 堤内地側からの排水はどうなるのですか？



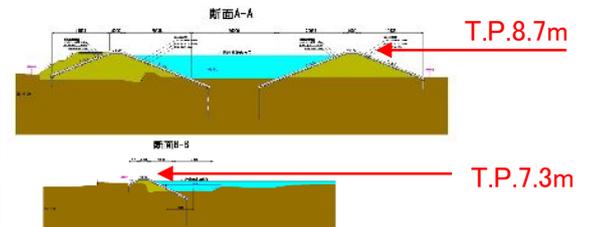
### 3. 気仙沼土木事務所からの回答

- ① 年度内に用地の協力を得て、平成27年度完了を目標としています。
- ② 国道45号については、道路管理者(仙台河川国道事務所)と調整中です。
- ③ 防災集団移転地からのルートを想定し、50m程度下流になります。
- ④ 十分流量を確保できる断面まで山側の河道を掘削し、低水路護岸を設置する予定です。
- ⑤ 河川内での係留は原則できないため、整備は難しいです。
- ⑥ 防災避難用として設置することは可能である。位置は境界立ち会い時に確認したい。
- ⑦ 問題ありませんが、河川の事業計画区域内の土地は県が買収します。買収単価に変わりはありません。
- ⑧ 国道45号線の部分は調整を進め、境界立ち会いの時には、おおよその目安を表示します。
- ⑨ もとの位置に設置を考えてますが、調査の上、変更や統合も考えられます。

折立川 航空写真



折立川 標準断面図



説明会の状況

